

呼吸器内科

(独立行政法人国立病院機構近畿中央呼吸器センター)

教育研修部長 橘 和延

研修目標及び特徴

協力型臨床研修指定病院として二年目に自由選択科目として呼吸器内科の研修を行う（2-4か月）。

近畿中央呼吸器センターの呼吸器内科の特徴は、

- ① 腫瘍内科： 肺癌その他の腫瘍性疾患
- ② 呼吸器内科： 癌以外の呼吸器疾患全般
- ③ 感染症内科： 結核・非定型抗酸菌症など

の3グループで構成され、呼吸器内科のあらゆる診療分野に対応しており、短期間に **common disease**のみならず一般医療機関では経験できない希少肺疾患を経験できる。

呼吸器内科診療の技術知識は将来どのような診療科を志望する場合にも必要とされる内科診療の必修項目である。主治医となって呼吸器の各種疾患の診療に必要な基礎的知識と技術を習得し、呼吸器内科医療及び感染症医療への理解を深めることを目標とする。

到達目標と評価

2. 到達目標と評価

自己評価

各項目（ ）内に○：修得済み、×：未修得を記載

指導者評価

各項目について（ A, B, C ）を選択

A：優れている B：平均レベルに到達している C：不十分なレベルに留まっている

研修医氏名

指導医

印

自己評価

指導医評価

到達目標と評価

- | | | |
|--|-----|-----|
| 1) 呼吸器疾患に必要な病歴を聴取できる。 | () | () |
| 2) 聴診を正確に行い、疾患群の推測までできる。 | () | () |
| 3) 呼吸器疾患の理学的所見がとれる。 | () | () |
| 4) 動脈血液ガスを適切に採取でき、
その基本的な解釈ができる。 | () | () |
| 5) 肺機能検査（肺分画量・flow volume curve）を
理解し、疾患ごとに必要な項目をオーダーできる。 | () | () |
| 6) 胸部レントゲンとCTの基本的な読影ができる。 | () | () |
| 7) 胸水穿刺、胸腔ドレーン挿入と管理が指導医の
介助のもとでできる。 | () | () |

- | | | |
|--|-----|-----|
| 8) 気管支鏡の適応と疾患別の目的が理解でき、
指導医のもとで挿入、観察ができる。 | () | () |
| 9) Common disease (成人市中肺炎、COPD、喘息)についての
ガイドラインを踏まえた検査および治療ができる。 | () | () |
| 10) 肺癌についてのガイドラインを踏まえた
検査および診断の立案ができる。 | () | () |
| 11) 抗癌剤の点滴ができて、その副作用が理解できる。 | () | () |
| 12) 癌患者の緩和医療の基礎的対応ができ、
必要に応じて専門家にコンサルトできる。 | () | () |
| 13) 酸素療法の適応とマネジメントが理解できる。 | () | () |
| 14) 基本的な気管内挿管術、人工呼吸管理、NPPVの導入と
管理技術を理解する。 | () | () |
| 15) 適切な病理依頼書(喀痰細胞診断と胸水検体)
を記載できる。 | () | () |
| 16) 肺癌とIPF/UIPについて、病理報告書の内容を
理解できる。 | () | () |
| 17) 結核の感染対策が理解できる。 | () | () |
| 18) 肺結核患者に対して、必要な法的届け出を行い、
標準化学療法を行い、適切な副作用の対応ができる。 | () | () |
| 19) 他科への依頼(肺癌症例の手術依頼、びまん性肺疾患の
VATS依頼、気胸や膿胸などの手術依頼)ができる。 | () | () |
| 20)カンファレンスにおいて要点を適切にまとめたプレゼン
テーションを行い、問題点を提示することができる。 | () | () |

◇ 指導スタッフ(卒業年度、認定医、指導医)

鈴木 克洋 昭和57年卒 呼吸器学会専門医・指導医、感染症学会専門医
 安宅 信二 昭和59年卒 呼吸器学会専門医
 露口 一成 平成2年卒 呼吸器学会専門医
 新井 徹 平成2年卒 呼吸器学会専門医・指導医、呼吸器内視鏡学会専門医
 橘 和延 平成3年卒 呼吸器学会専門医・指導医
 杉本 親壽 平成11年卒 呼吸器学会専門医・指導医、呼吸器内視鏡学会専門医
 香川智子 平成15年卒 呼吸器学会専門医
 竹内奈緒子 平成16年卒 呼吸器学会専門医、呼吸器内視鏡学会専門医
 田宮朗裕 平成16年卒 呼吸器内視鏡学会専門医、がん治療認定医・指導医

診療実績、診療設備

- A 診療実績：肺癌患者 300例/年、気管支鏡検査 1200例/年、外来化学療法新
規患者数 127例/年
- B 診療設備：各種レントゲン撮影装置、CR撮影、CT(マルチスライスCT、HRCT)、
MRI、各種シンチ撮影、リニアック、各種超音波診断装置、気
管支鏡検査室(専用Cアーム透視台付)、夜間無呼吸症候群検査
装置、VATS設備、細菌検査(PCR、MGIT・RFLPの
院内実施が可能)

週間スケジュール

曜日	AM	PM
月	病棟診察	病棟診察、内視鏡検査、 内科医局会 びまん性肺疾患カンファレンス
火	病棟診察	病棟診察、内視鏡検査、 肺がんカンファレンス
水	病棟診察	病棟診察、内視鏡検査、 結核感染症カンファレンス
木	病棟診察	病棟診察、内視鏡検査、 リハビリ・呼吸不全・びまん 性肺疾患カンファレンス
金	病棟診察	病棟診察、内視鏡検査

◇ 専門医、認定医、教育病院など学会の指定状況

日本内科学会教育特殊施設

日本呼吸器学会認定施設

日本臨床腫瘍学会認定研修施設

日本感染症学会認定研修施設

日本外科学会認定医制度修練施設

日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設

日本呼吸器外科学会指導医制度認定施設

日本病理学会認定病院

日本老年医学会認定施設

日本人類遺伝学会臨床遺伝学認定医制度研修施設

日本臨床細胞学会認定施設

呼吸器外科専門医認定機構基幹施設

臨床遺伝専門医制度暫定研修施設